

2019年12月20日現在 **《受付時間 … 午前8時30分～11時》**※予約の場合を除く

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、 完全紹介予約制	循環器		小 野 史 朗	金 本 将 司	小 野 史 朗	國 近 英 樹
		山 田 倫 生	國 近 英 樹	担 当 医	山 田 倫 生	
		金 本 将 司	赤 川 英 三		赤 川 英 三	
	腎 臓	安 藤 亮太郎	今 井 剛	白 上 巧 作	今 井 剛	白 上 巧 作
	糖尿病・ 血 液	藤 田 直 紀	村 木 和 彦		村 木 和 彦	藤 田 直 紀
		末 富 吏 佐 (午後1時～)		末 富 吏 佐 (午前9時～午後0時)		
	消化器	原 田 稔 也 (消化管)	石 垣 賀 子 (胆 膵)	花 田 浩 浩 (肝 臓)	* 輪 番 制	佐 々 木 翔 (消化管)
	呼吸器	* 非 常 勤 医 師 (午前9時30分～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午前9時～午後0時)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)
	* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。					
外科 083-901-6107	1 診	小 林 俊 郎 (心臓血管)	高 橋 剛 (消化器・乳腺)	郷 良 秀 典 (心臓血管・呼吸器)	神 保 充 孝 (呼吸器)	高 橋 剛 (消化器・乳腺)
	2 診	斎 藤 聰 (血管)	上 杉 尚 正 (再診のみ)	高 橋 雅 弥 (心臓血管・呼吸器)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1 診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	長 光 涼 子	大 場 一 生	長 光 涼 子
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	竹 野 研 二	* 非 常 勤 医 師	竹 野 研 二	竹 野 研 二	竹 野 研 二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始					
脳神経外科 083-901-6109	1 診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※ 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄	休 診	北 原 哲 博
	2 診	※ 完 全 予 約 制 * 非 常 勤 医 師 (機能神経外科)				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2 診 第1月曜日のみ					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
産婦人科 083-901-6122	1 診	古 谷 信 三	* 非 常 勤 医 師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1 診	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	休 診	休 診	休 診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放 射 線 科	CT・MR・RIは次の電話番号から直接ご予約が可能です。《放射線科の診療は完全予約制です。》 ●CT予約…083-901-6149 ●MR予約…083-901-6151 ●RI予約…083-901-6154 予約受付〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕（※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。）
栄 養 科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6177

患者サポート センター 地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357	《用語の解説》 ☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要な外来 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来
-------------------------------------	---	--

✎「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

- 診療開始時間は 午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

済生会山口総合病院広報誌 2020年1月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11
TEL 083-901-6111(代表)
FAX 083-921-0714

ご自由にお持ち帰りください

No. **136**

ライフ

Life

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 財団法人 済生会支部

山口県済生会山口総合病院

発行 行：地域連携委員会 広報チーム

発行責任者：院長 城 甲 啓 治

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2020年 1 月号

新春のご挨拶

明けましておめでとうございます。
皆様には清々しい新年をお迎えのことと
お喜び申し上げます。

昨年も災害の多い年であり、令和元年台風は関東を中心に日本各地を席捲しました。また、医療界も地域の病院再編という大風が吹き荒れ、いつもかかっている病院が遠くなってしまうのでは、と心配された方もおられるかと思います。そうしたなかで、新年を迎えて、いつも通りの生活や診療ができることに感謝したいと思います。

さて、スポーツ界においては、日本ラグビーの大躍進が日本中を活気付け、多様な人種で構成された代表チームがー丸となって前へすすむスクラムに胸のすく興奮を覚えました。“ワンチーム”というスローガンがぴったりの大会でした。最近、“ワンヘルス”という言葉が聞くようになってきました。抗生物質の効きにくい薬剤耐性菌が増えており、薬の開発が追いつかない状態になっています。耐性菌は、動物や環境にも蔓延しているため、ヒトだけでなく、動物も環境も一緒に健康にならなければ解決できない、という考えから出た言葉です。病院も同じです。大きな病院ひとつで地域の医療を支えることは困難です。いまの医療施設はそれぞれが多様な機能を発揮して程よいバランスで分散しています。これらをうまく活用し、連携すれば、それぞれの施設は健全、健康となり、ひいては


 済生会山口総合病院
 院長 城 甲 啓 治
じょうこう けいじ

“ひとつの病院” となってくるのではないのでしょうか。また、昨年11月より運用が開始されております「県央デルタネット※」の活用は、病院間の連携に大きな力となってくれることでしょう。ぜひ、ご参加いただきますようお願いいたします。

今年も皆様のご期待にそえますよう、職員ワンチームとなって、山口ワンヘルスに努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

※県央デルタネットとは…

山口防府医療圏の各医療機関が患者情報を共有する地域医療情報システムです。利用するには、患者さんの参加同意が必要です。



理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。 一、良質の医療サービスを提供します。 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。	患者さんの権利 1. 平等で適切な医療を受けること 2. 尊厳が守られること 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること 4. プライバシーが守られること 5. 自らの意思で医療を選択すること 6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること	
医療費に関する ご相談をお受けしています	当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。	ご相談窓口 医療社会事業室 TEL 083-901-6268(直通)

2019年
11月14日

世界糖尿病デーにちなんで

日本糖尿病療養指導士（外来主任） 廣中 紀子

令和元年11月14日は、世界糖尿病デーでした。当院でも糖尿病週間行事のイベントを開催しました。

今年の全国糖尿病週間行事のテーマは「サルコペニア・フレイル」。サルコペニアとは「加齢に伴って筋肉量が減少し、筋力や身体機能が低下している状態のこと」で、フレイル（虚弱）とは「介護が必要となる前段階で、加齢に伴い生じやすい衰え全般のこと」を言います。このような状態にならないように、日頃から適度な運動習慣と正しい食生活を意識し、健康寿命を延ばしましょうという目的で行いました。

イベント内容として、血糖測定・食品サンプルを用いた食事診断・検尿測定（蛋白尿・尿糖）・体力テスト・足のチェック（足底圧測定）とインソール相談・内臓脂肪測定・災害対策展示を行いました。また、糖尿病患者さんに糖尿病や足の管理の必要性について実体験を語って頂く講演会を開催しました。今年も多くの患者さんやご家族の方々に参加して頂き、喜びの声を聞くことが出来ました。

糖尿病週間行事



糖尿病ウォークラリー大会に参加

11月10日には、ときわ公園で「第21回やまぐち糖尿病ウォークラリー大会」が開催されました。

ウォークラリーとは、数名のグループで参加者の体力に合わせ、コース図にしたがってチェックポイントを探し、クイズを解きながら楽しく歩く競技です。山口県内の病院から、糖尿病患者さんやそのご家族・ご友人と医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士などの医療スタッフがボランティアとして参加しました。3kmと5kmのコースに分かれ、各チームがクイズを解きながら、楽しく秋のときわ公園を散策しました。



靴の選び方が大切！

ウォークラリーでは毎年看護師がフットケアについてお話しをします。歩く上で正しく靴を選ぶことはとても大切なことだからです。皆さんも是非参考にして頂き、足のトラブルを起こすことなく、いつまでもご自分の足で歩いて頂きたいと思います。

適切な靴の選び方



低温やけどにご注意を！

《ワンポイントアドバイス》

～冬場の低温やけどに気をつけて～

湯たんぽ、カイロ、電気アンカ、電気毛布などが、直接肌に長時間触れないように気をつけましょう。

ストーブ、ヒーターなどの温風にも注意が必要です。特に、糖尿病患者さんで神経障害がある方は気をつけましょう。

